

ノルウェージャンクルーズラインとフィンカンティエリが
新造船ノルウェージャン アクアの進水式

-イタリアにあるフィンカンティエリ社マルゲーラ造船所にて、
建設中の次世代プリマプラスクラス船第1号が重要な節目である進水式を迎える -



2024年5月7日(東京) -世界クルーズトラベルのイノベーター [ノルウェージャンクルーズライン](#)(NCL)が、イタリアの造船会社フィンカンティエリのパートナーらと共に、同社マルゲーラ造船所(イタリアのベネチア)で大型プリマプラスクラス船第一号となる[ノルウェージャン アクア](#)の進水を祝いました。船が初めて水に浮かんだことで建設過程の大きな節目を迎えました。

ノルウェージャン アクアの進水は、2025年4月のデビューに向けた船体外部工事の完了を意味します。この節目を祝うため、ノルウェージャン アクアには、海の伝統にのっとり、古代の海の神々に船の幸運と安全な航行を祈願する象徴的供物の儀式用コイン2枚が溶接されました。セレモニー後は、地元の聖職者による祝福があり、祝杯のシャンパンボトルが船体にたたきつけられ割られました。

ノルウェージャンクルーズ社長デビッド・J・ヘレラは、「フィンカンティエリと共に再び新たなマイルストーンを祝うことができ、嬉しく思います。同社はプリマクラスの旅に欠かせないパートナーであり、私たちが乗


NORWEGIAN FINEST
CRUISE LINE®

客の皆様のためにデザインし提供する素晴らしい体験を進化させるためサポートしてくださっています。受賞歴のある同クラス船にすでに備えられて好評を博している設備仕様をベースに、スペースが 10% 拡大され、ノルウェーijan アクアでは、ゲストの皆さまが船上でくつろいだり、探検したりできるよう、より多くのサービスと、より美しくデザインされた場をご提供させていただきます」と述べています。



15万6,300総トン、全長322メートルのノルウェーijan アクアは、既就航のプリマクラス船2隻より大型です。フィンカンティエリのクラフトマンシップによりさらに広く、さらに革新的な設備として、世界初のハイブリッドローラーコースターとウォーターライダーの「アクアスライドコースター」、インタラクティブなLEDフロアを備えた新デジタルスポーツコンプレックスの「グローコート」、そしてNCL最大の360度に展開されるアウトドアプロムナードの「オーシャンブルバード」等が搭載されます。またザ・ヘブン by ノルウェーijanには、NCL初の3ベッドルームのラグジュアリースイートとしてデュプレックスヘブンスイートが導入されます。

フィンカンティエリのルイジ・マタラッツォ商船本部長は、「ノルウェーijan アクアの進水式に立ち会い、ノルウェーijanクルーズラインと共にこの重要な瞬間を迎えられたことを大変うれしく思います。この船はまさに私共とノルウェーijanとの長きにわたるパートナーシップに新たな章を開くものです。クルーズ業界の礎石であるイノベーションをキーポイントに、限界を押し広げ、業界の水準を高めるよう努めながら、こうした変革をもたらす歩みに参加できることを誇りに思います」とコメントしています。

ノルウェーijan アクアは2025年4月のデビューに向けて建造が進められ、初就航時にはフロリダ州ポートカナベラル発、7泊のカリブ海クルーズシリーズが予定されています。寄港地はドミニカ共和国のプエルトプラタ、英領バージン諸島のトルトラ、米領バージン諸島のセントトーマス、バハマにあるNCLのプライベートアイランド グレートスターラップケイといったトロピカルアイランド。カリブ海に続いて2025年8月から同10月まではニューヨーク発バミューダに向かう5泊から7泊のクルーズ。同10月から2026年4月まではクルーズキャピタルのマイアミ発、5泊から7泊の東カリブクルーズに就きます。

ノルウェージャンクルーズラインのマーク・カンズリー 宿泊オペレーション担当バイスプレジデントは、「プリマクラス船はまさにブランドの進化そのものです。クルーズ毎にお客様の声を聞いていますが、皆様親しみある雰囲気を感じていただき、ますます進化している船内スペースでリラックスしたり探訪したりする休暇を楽しんでいます。私共の進化の次章であるプリマプラスクラス船でお客様と共に旅ができる日を心待ちにしています」としています。

ノルウェージャンクルーズラインの受賞歴に輝く19隻の客船と世界各地のクルーズについての詳細および予約は <https://www.ncl.com/jp/ja/>

ノルウェージャンクルーズラインについて

ノルウェージャンクルーズラインはその57年の歴史を通して、常にイノベーターとしてクルーズに新機軸を打ち出してきました。特に、好きな時に食事ができ、様々なエンターテイメントが楽しめ、フォーマル着用といったドレスコードがないなど、ひとりひとりのゲストにとって理想的なクルーズバケーションを自由にデザインできる柔軟性は、クルーズ業界に革命をもたらしました。最先端・コンテンポラリーを標榜する全19隻の保有船が、ノルウェーのプライベートアイランドのグレートスターラップケイ(バハマ)やハーベストケイ(ベリーズ)を始め、450もの世界の人気のデスティネーションを隈なく巡っています。ノルウェージャンクルーズラインは地上および船上での優れたゲストサービスに加え、受賞歴に輝くエンターテイメントとダイニングオプション、さらには1人旅用ステートルーム、クラブバルコニースイート、スパスイート、そしてザ・ヘブン by ノルウェージャンと名付けられたラグジュアリースイート専用エリア等の豊富な選択肢でアコモデーションを提供しています。最新ニュースとスペシャルコンテンツは NCL Newsroom。Facebook、Instagram、YouTube は@NorwegianCruiseLine。Twitter と Snapchat は @CruiseNorwegian。

フィンカンティエリについて

世界最大級の造船グループであるフィンカンティエリは、ハイテク海洋産業の全分野で活動している唯一の企業です。クルーズ船だけでなく、軍用船、タンカー、風力発電用オフショア船の建造と改造、さらにはシステムとコンポーネント機器の製造、アフターサービス、船内インテリア全般に至る第一線で活躍しています。複合型プロジェクトを扱うことで培われた専門知識により、グループ全体ではインフラストラクチャー分野においてトップクラスの実績を誇り、デジタル技術、サイバーセキュリティ、エレクトロニクス、先進システム分野でも高い評価を得ています。230年以上の歴史で7,000隻以上の船舶を建造してきたフィンカンティエリは、そのノウハウ、専門知識、管理センターをイタリアに集約し、国内に1万人の従業員をかかえ、約9万人の雇用を創出しています。また、4大陸で操業する18の造船所と2万1,000人以上の従業員からなるワールドワイドなネットワークを含めると生産規模は倍になります。

www.fincantieri.com



画像提供はノルウェージャンクルーズライン

【発行元】ノルウェージャンクルーズライン PR 株式会社フレア